

川島河岸銅版画案内板建立記念



10/29 Sun.

12:50-16:00

参加無料

除幕式 & 川島まち探検シンポジウム



川島 河岸



除幕式

- ◆ 会場 … JR川島駅前広場
 - ◇ 12:50 ~ オープニング
* 川島祭囃子保存会様によるお囃子演奏
 - ◇ 13:00 ~ 除幕式
* 除幕には下館西中・川島小学校の代表生徒も参加します。下館西中管弦楽部の協力による生ファンファーレも見どころ♪
- ©13:45終了予定



第1回 川島まち探検シンポジウム

～ 鬼怒川タイムスリップ探検隊～

- ◆ 会場 … 筑西市役所 川島出張所 (筑西市伊佐山155-26)
 - ◇ 14:00 ~ オープニング * 下館西中学校 管弦楽部の皆様による演奏
 - ◇ 14:15 ~ キースピーチ テーマトーク
* 「川島河岸銅版画について」 筑西市シティプロモーション推進課 野村主任
* 「川島河岸について」 川島河岸22代当主 池羽啓次氏
* 「小川河岸について」 小川河岸20代当主 瀧澤 洋氏
* 「昭和の川遊び」 萩野プロジェクト代表
* 「鬼怒川と砂利」 佐藤清吉氏
- お菓子つかみどり
※高校生以下 一人一回 最大500円まで
- 小・中・高校生 大歓迎!
- ◎質疑応答や抽選券配布をはさみ総括・最後に抽選をして16:00終了予定



抽選会

建立を記念して
3名様に抽選で

“川島の絶品”
プレゼント

※シンポジウム中盤に抽選券をお配りします。発表はシンポジウムの最後に行います。

【記念品無料配布】 オリジナルクリアファイルを先着100名様にプレゼントします!

川島駅前にもたまたひとつ、まちの歴史を伝える貴重な史料がお目見えします。

◎建立協力 川島河岸 22 代当主・池羽啓次氏 / 下妻市ふるさと博物館



川島河岸の賑わいが伝わる銅版画 (明治中頃)

この銅版画は 1892 年 (明治 25 年) 12 月に出版された大日本博覧図 (青山豊田郎・作 / 精行社・出版) に掲載された「川島東京間早船貨物運漕 各地鐵道川船貨物積替運漕所」です。江戸時代から川島河岸として栄えた鬼怒川の水運と、明治 22 年に開通した水戸鉄道川島駅 (開通時伊佐山駅) が鳥瞰でき、川島の歴史を知る上で貴重な資料です。この度、多くの方のご協力により川島駅前に案内板を建立できることとなりました。江戸時代、鬼怒川は幕府の整備により大型の高瀬舟が上流まで航行可能になり、東北諸藩と江戸を結ぶ水上物流の要所として栄えました。河岸 (舟の駅) が賑わい、わがまち川島にも「小川」「川島」「伊佐山」「女方」等の河岸がありました。江戸時代からの河川水運の繁栄に想いをめぐらせながら、郷土の歴史を探検してみましょう。

※鳥瞰 (ちょうかん) …高い所から見おろしながめること。



川島河岸の案内板の横に私のレプリカもあるからぜひ見に来てね!

顔面付壺形土器 (がんめんつきつぼがたどき)

茨城県下館市 (現 筑西市) 女方字本田前にある、縄文時代晩期から弥生時代中期にかけての女方遺跡 (筑西市指定史跡) より出土。昭和 14 年から 3 年間行われた医学博士田中 國男氏による発掘調査で発見されました。弥生時代中期のもので、目、鼻、口、顎を粘土紐によって立体的に表現し、目と口の周りには線を掘った隈どりがみられます。また隈どりの一部には赤色顔料も確認され、弥生人の入墨を思い起こさせます。実物は東京国立博物館に所蔵されています。

※写真は筑西市所有のレプリカ



川島河岸跡

◎案内板はJR川島駅前に建立されます。

2023年10月29日(日) 12:50~JR川島駅にて除幕式・14:00~川島出張所にてシンポジウム開催